



❖ 記念対談 ❖



「ドラマの中の子ども、そして先生」

脚本家の清水有生氏と仲本正夫学園長の記念対談を行います。みなさまのご来場をお待ちしています。

【日時】 平成24年11月10日(土) 10:45~12:00

【会場】 湘南学園小学校ホールにて

(参加無料・湘南学園関係者であればどなたでも参加できます)



しみすゆうき
清水有生 氏

脚本家 代表作として朝の連続テレビ小説「あぐり」「すずらん」など多数。2007年より「3年B組金八先生」の脚本を担当。中でも「3年B組金八先生ファイナル〜『最後の贈る言葉』」(2011年TBS)は瞬間視聴率27%を越えて話題になった。ご本人もPTA会長役で登場。娘さんが湘南学園小学校の卒業生。鎌倉在住。

なかもとまさお
仲本正夫 学園長

大手建設会社から私立女子高校の教員になった。数学に苦手意識を持っている生徒達に、微分積分をわかりやすく教える教育実践を展開、その著書「学力への挑戦」は戦後数学実践の金字塔として知られ、東大など各大学でも講義。初期「金八先生」のモデルであり、仲本実践がドラマの中に活かされている。

- ※ お子様のお預かりは出来ませんが、保護者と同席であれば参加出来ます。
- ※ お誘いあわせの上ご来場ください。